

松本昌成（公明党市議員）

手話言語条例について

**問** 12月定例会に上程、来年1月の施行予定の手話言語条例に関連し、聴覚に障害のある方に対する支援策と今後について伺う。

**答** 本市では現在、手話奉仕員養成講座の開催や、手話通訳者を常駐させて来庁者の通訳に当たるなどの支援を行っている。今後は、手話への理解の広がりや聴覚に障害のある方が地域で支え合い、安心して暮らせる社会の実現を目指し、各計画を踏まえ、聴覚に障害のある方の意見を取り入れながら研究していきたい。



子育て応援アプリについて

**問** うーみんなナビの活用について伺う。

**答** 予防接種の予定日や健康診断の通知、教室やイベントの案内など、利用者にとってタイムリーな情報を提供する。多くの子育て情報で困惑する保護者の方でも、市からの情報であれば安心していただけると考える。また、翻訳機能もあり、外国人の方にも的確な情報提供が可能である。

藤田裕喜（市政クラブ）

保育園での午睡（お昼寝）について

**問** 年中児以降のお昼寝は廃止してほしいという保護者の声があるが、今後の対応は。

**答** こうした意見を受け、園長会議でお昼寝のあり方を検討した。その結果、公立保育園のお昼寝は、0〜2歳児は今までどおり年間を通して、3歳児は一人



一人に合わせて9月中旬まで、4・5歳児はプール開始時期から8月末までを標準的な実施期間としたが、これまでどおり、それぞれの児童の状況に応じて、必要な対応をとっていく。

三谷地区の公共施設マネジメントは

**問** 地区個別計画策定の現状と見通しは。

**答** 対象施設数が多く、ワークシヨップでは意見集約に至らなかった。学校再編の意見もあり、今後の検討の進め方も含め、教育委員会と連携し、特に慎重な検討が必要と考える。そのため、策定まで時間がかかる見込みであり、いつまでにできるか明確な回答はできない。

鈴木将浩（自民党市議員）

水産業の活性化と港湾等の整備を

**問** 臨港道路と形原西浦線の延伸の見通しは。

**答** 愛知県や漁業関係者等と協議しながら、漁港活性化方策や道路整備の可能性を検討していきたい。

**問** 知柄漁港の未利用地活用を進めるためにロードマップを作成すべきでは。

**答** 調整事項、整備事項の進捗が具体的に見えるように、ロードマップの作成を検討していきたい。

防災・減災について

**問** 協定・覚書の締結先と協力した防災訓練の実施や、支援の受入体制の整備について伺う。

**答** 今年の市民総ぐるみ防災訓練への締結先の参加をお願いしている。また、地域防災計画に基づき体制を整え、支援を円滑に受けられるようにしている。



市民総ぐるみ防災訓練

**問** 被災時の情報発信ではLINE公式アカウントが有効と考えるがどうか。

**答** 災害対策本部等では、既にLINEを活用しているが、今後も用途を考え、活用を研究したい。

大向正義（自民党市議員）

蒲郡駅北エリアの再開発と新図書館の建設は

**問** 蒲郡駅北エリアの再開発への市の考えは。